

(参考1)

原料血漿確保量及び各社への配分量の年度別推移

(単位:万L)

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
原料血漿確保目標量	108.0	94.0	90.0	93.0	97.0
原料血漿確保実績量	102.5	94.2	94.5	92.9	
原料血漿の配分量	107.4	91.4	89.9	96.2	(94.0)

	20年度	21年度推計	22年度推計
原料血漿確保目標量	100.0	103.0	106.0
原料血漿確保実績量			
原料血漿の配分量	(97.0)	(100.0)	(103.0)

- (注) 1. 原料血漿確保目標量は平成10年度(80万L)以降平成14年度までは毎年7万L増で設定。
2. 「原料血漿の配分量」は、日本赤十字社を含む各社に配分された凝固因子製剤用原料血漿及びその他の分画製剤用原料血漿の合計量であり、脱クリオ血漿及び中間原料は含まない。
3. 「原料血漿の配分量」の19年度以降の()内の数値は原料血漿必要予定量。
4. 平成21年度及び平成22年度の推計については、平成20年度の原料血漿確保目標量等を検討するにあたっての平成19年10月時点の推計である。